



2020年3月9日

各 位

会社名 株式会社プロスペクト
代表者名 代表取締役社長 田 端 正 人
(コード：3528 東証第2部)
問合せ先 総務部長 竹谷 治郎
(TEL：03-3470-8411)

当社持分法適用子会社（RFP Wood Pellets, LLC）による ENGIE ENERGY MANAGEMENT SCRL との長期供給契約締結のお知らせ

当社の持分法適用子会社であるRFP Wood Pellets, LLC（以下、「RFP WP」といいます。）は、ENGIE ENERGY MANAGEMENT SCRL（以下、「ENGIE EM」といいます。）と、木質ペレットに係る長期供給契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。本契約は、極東ロシアから日本への長期かつ安定的なバイオマス燃料供給に資する初めての取引であり、RFP WPとENGIEは日本のバイオマス燃料市場に新たな供給ルートを開拓します。

記

1. 本契約の概要

RFP WPは、この度、フランスに本社を置き約70カ国に拠点を持つ、世界有数の規模（売上高600億ユーロ、従業員数16万人）を誇るENGIE S.A.社グループのENGIE EMと、製造した木質ペレットの長期供給契約を締結いたしました。

CIF固定価格の長期テイク・オア・ペイ契約（期間：2020年から最短12年間）であり、年間9万トンを供給するものです。本契約における供給開始時期は、2021年3月期第3四半期以降の予定であり、供給する木質ペレットは日本国内の発電所等で使用される予定です。

RFP WP：

ロシア連邦ハバロフスク地方にある、当社とRussia Forest Products Group.との合弁会社、当社は49%を出資。木質ペレット製造工場をハバロフスク地方アムールスクに所有。

2. 当プロジェクトについて

当社は、本プロジェクトを将来のわが国のバイオマス発電の燃料供給において極めて重要な意義をもつものと考えております。今後は、脱石炭・CO₂排出量削減を通じたクリーンな環境の形成と地球温暖化防止に向けて、木質ペレットの需要はますます増加することが見込まれます。当社は、日本国内のみならず世界的なサステナビリティ（持続可能な社会）実現のために、製造供給計画を積極的に推進して参ります。

3. 今後の見通し

本件による当連結会計年度の業績に与える影響については、軽微であると見込んでおります。

なお来期以降、本契約によるRFP WPの売上高等は、供給先及び共同出資者との守秘義務により公表を控えさせていただきますが、当社への持分法による投資利益額は、利益に関する開示基準である、直近5年間の連結経常利益の額の平均の30%相当額以上となる見込みです。今後、開示すべき影響等が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上